

「八雲立つ」出雲の国は神話のふるさと。
銅剣358本の発見で知られる荒神谷遺跡、
銅鐸39個の発見で知られる加茂岩倉遺跡を
はじめとした多くの古代遺跡の豊かな所。
そして出雲大社。あるいは『出雲国風土記』。
現在では、縁結びの神様。それぞれが「古
代出雲」のイメージを形作っています。
その古代出雲を研究してきた島根県立古代
出雲歴史博物館は斎宮歴史博物館の連携
館です。古代出雲歴史博物館が明らかにし
てきた、色々な「古代出雲」に、斎宮で出
会える展覧会を開催します。



日本略史之内 素戔鳴尊、出雲の鯉川上に八頭蛇を退治し給ひ図 【明治時代】 島根県立古代出雲歴史博物館



島根県指定文化財 勾玉・管玉 松江市・上野1号墳出土【古墳時代】
島根県立埋蔵文化財調査センター



重要文化財 三角縁神獣鏡 雲南市・
神原神社古墳出土【古墳時代】 文化庁

出雲が伊勢にやってくる

主な展示資料

【弥生時代】

青銅器の宝庫、出雲の銅剣・銅矛（荒神谷遺跡出土）・銅鐸（加茂岩倉遺跡出土）

【古墳時代】

卑弥呼の鏡かとも言われる「景初三年」銘の三角縁神獣鏡 神原神社古墳出土

【古墳～平安時代】 古代出雲で作られた色々な玉 上野1号墳など出土

【奈良時代】『出雲国風土記』とそれに関わる遺跡の資料 青木遺跡など出土

【平安時代】 出雲大社と関係の深い鰐淵寺の文化財

【江戸～明治時代】 出雲神話をテーマにした浮世絵・錦絵



木簡 出雲市・青木遺跡出土【奈良時代】 重要文化財 石製経筒【平安時代】
島根県埋蔵文化財調査センター 出雲市・鰐淵寺

記念講演会 「出雲国風土記とその魅力」

【日 時】 10月23日（日） 13時～15時

【会 場】 斎宮歴史博物館 講堂

【講 師】 島根県立古代出雲歴史博物館 主任学芸員 吉永杜志氏

【参加方法】 往復はがきに住所・氏名（ふりがな）・電話番号を記入のうえ下記にお申し込み下さい。（お一人様一枚まで）
〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川 503
斎宮歴史博物館 記念講演会係
三重県ホームページ上の「申請・届出等手続きの総合窓口」からもお申し込みできます。
※聴講には、特別展の観覧券または半券、斎宮歴史博物館友の会会員証が必要です。

【募集期間】 9月10日から9月30日まで（締切日必着）

【定 員】 125人（定員を超えた場合は抽選）

事前学習講座「出雲博が斎宮にやってくる」

【日 時】 9月18日（日） 13時30分～15時30分

【会 場】 斎宮歴史博物館 講堂

【講 師】 斎宮歴史博物館学芸普及課長 榎村寛之

【参加方法】 事前申込み不要。無料。時間までに会場にお越し下さい。

【定 員】 125人（先着順）

※講演中に古代出雲歴史博物館製作の映画『出雲国風土記誕生秘話』も上演いたします。

展示説明会

【日 時】 10月16日（日）、10月29日（土）

共に13時～14時

【会 場】 斎宮歴史博物館 特別展示室

【参加方法】 事前申込み不要。時間までに会場にお越し下さい。特別展観覧料が必要です。

※説明会終了後、講堂にて古代出雲歴史博物館製作の映画『中世の八俣大蛇神話』を上演いたします。

写真展「今に生きる出雲国風土記」

【会 場】 斎宮歴史博物館 エントランスホール

【会 期】 10月8日（土）～11月13日（日）

体験講座「ペーパークラフトで銅鐸をつくろう」

古代出雲歴史博物館からやってきたペーパークラフトで銅鐸を知ろう

【日 時】 10月8日（土）、22日（土）、11月5日（土）

10時からと13時からの2回

【会 場】 斎宮歴史博物館 エントランスホール

【定 員】 各回20人（先着順）

【参加方法】 事前申込み不要。無料。
直接会場にお越し下さい。



日本遺産
祈る皇女斎王のみやこ 斎宮
斎宮歴史博物館
〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503
TEL 0596-52-3800(代) FAX 0596-52-3724
E-mail saiku@pref.mie.jp
URL <http://www.bunka.pref.mie.lg.jp/saiku>